

## 地域で取り組む蚊の駆除活動

(緑園地区)

緑園地区では、蚊の発生とその対策が長年にわたり大きな課題となっていました。

そこで、およそ10年前から、緑園二丁目自治会の住民が中心となって、蚊の駆除活動への取組が始まりました。

その一例が地域のごみ拾いです。

捨てられた空き缶を放置しておく、雨水がたまり、蚊が発生しやすくなります。

そこで、公園や公道の植樹帯の定期的な清掃時に、ごみ拾いや除草と並行して、樹木の下に隠れている空き缶や空き瓶を拾い集めています。

この活動により多くの住民が『蚊が減ってきている』と実感できたことで、今ではこの活動の輪が緑園全体に広がっています。

昨年、国内でデング熱が流行しかけました。

その病原菌の媒体である蚊の駆除活動を、遊水地脇、線路脇、遊歩道周辺の除草と併せて地区全体で実施していきたいと考えています。



公道の植樹帯の除草活動



公道の植樹帯の除草活動

(緑園連合自治会 会長 <sup>はちや</sup>八谷 <sup>みちのり</sup>道紀さん)

広報よこはま 平成27年7月号より

掲載内容は発行時のものでありますので、現在と内容が異なる場合があります。

問合せ：地域活動支援担当

TEL.045-800-2391 FAX.045-800-2507